

向洋本町自主防災会だより

《 第 18 号 》
令和2年6月15日発行

● 大雨に備えよう

今年も大雨の季節になりました。雨の強さはその降り方で大まかな見当をつけることができます。

1時間雨量 (mm)	雨の強さ (予報用語)	人の受ける イメージ	人への影響	屋内の様子 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10以上～ 20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声がよく聞こえない	地面一面に水たまりができる 	
20以上～ 30未満	強い雨	どしゃ降り	傘をさしていてもぬれる 	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく 		ワイパーを速くしても見づらい
30以上～ 50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る			道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロプレーニング現象)
50以上～ 80未満	非常に激しい雨	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる 		水しぶきであたり一面が白っぽくなり視界が悪くなる	車の運転は危険
80以上～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる				

雨の強さと降り方(沖縄タイムス住宅新聞ウェブマガジンから)

雨が激しく降っても10分程度の短い時間で終われば、大雨による土砂災害などの災害が発生する可能性は高くなりません。しかし、おととしの大雨(7月6日の夕方)の時に起きたようなバケツをひっくり返したように降る雨が1時間も2時間も続くようならば、災害の発生する可能性が高くなることを体感的にとらえておきましょう。

● 避難情報の発令区分(「区報みなみ 6.1号」から図などを引用)

避難情報(警戒レベル)は、土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域などの危険な区域に滞在している人に対して、小学校区ごとに発令されます。向洋本町は青崎小学校区です。

警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
大雨注意報 洪水注意報	避難準備・ 高齢者等避難 開始	避難勧告 避難指示(緊急)	災害発生情報
	高齢者は避難	すぐ避難!	命を守って!

※警戒レベル1は早期注意情報

防災情報メールや、テレビのデータ放送などを利用して最新の避難情報の入手に努めるとともに、今年は特に避難所での新型コロナウイルスの感染防止のため、次のことに留意しましょう。

- ・非常持ち出し品にマスク・除菌シートの追加。避難所内では咳エチケットや頻繁な手洗いの励行。
- ・避難所の過密防止のため、可能な人は安全な場所にある知人宅への避難を検討する。